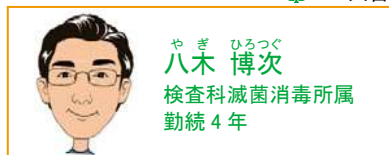




検査センター職員を順次紹介していくコーナーです。私たちは「顔の見える検査センター」を目指しています。先生方のご意見・ご感想をぜひお聞かせ下さい。

🍀 123人目



やぎ ひろつぐ
八木 博次
検査科滅菌消毒所属
勤続 4年

もう一度住みたい町 札幌

札幌には 4 年間住んでいました。梅雨はなく、夏も 30 度を超える日は年 7 日程度。一転冬は - 20 度近くになるのも度々ですが、家の造りが本州のそれらと違うため、実に暖かく快適です。雪の夜は幻想的でとてもロマンチックな時を過ごせます。

転勤族で今まで大阪、東京、埼玉、福島、福山、名古屋、滋賀と各々 4 年ほど住みましたが、やっぱり札幌が最高で、道内は離島を除き全て回りました。夏はキャンプ、バイクでツーリング、冬はスキーや四駆でスノードライブ。オールシーズン遊びには困りませんし、タラバやイカ等も最高に美味い。道産子は色白でベッピンさんが多く、そして夜はやっぱりススキノでしょうか。

仕事では今年 3 月、第二種滅菌技師の資格を取りました。特に学童健診時期には、鼻鏡の滅菌作業が入るため毎日夜遅くなりますが、児童の健康維持と早期発見につながるものだとやりがいを感じています。

❤️ 124人目



ちだに けいこ
智谷 恵子
多項目総合健診科所属
勤続 15年

毎日のことだからこそ大切にしたい。

人間ドック業務を担当しています。朝はいつも採血から始まります。毎日採血していても決して慣れるということはなく、日々緊張しながらやっています。

その後、胃透視の介助に入ります。ドックの検査の中でも、胃透視はバリウムを飲んだり、ベッドの上で難しい動きをしてもらったりと一番受診者の方がしんどい思いをされる検査だと思えます。その苦痛をすこしでも和らげて、スムーズに検査が終わられるように、声のかけ方には工夫をしています。「はっきりとした声でわかりやすくてよかった」と言ってくださる受診者の方もいて、とても嬉しく思います。

これからも、受診者の方々に気持ちよく健診を受けていただけて、来年もまた来たいと思っていただけるように、挨拶や態度に気をつけ頑張っていきたいと思っています。